

はばたき

habataki
第52号
発行日:2016年
(平成28年)
3月



主な内容
★研修会報告
★いわて子どもあそび隊報告
★会員紹介・お知らせ

表紙の写真
いわて子どもあそび隊in高浜児童館
IBC岩手放送「ともの朗読会」のメンバー、照井アナ、奥村アナ、富田アナによる絵本の読み聞かせ♪ 札幌の児童館の皆さんからいただいたキットで工作もしました!

会員紹介

盛岡市立土淵児童センター

平成26年10月新設、27年4月入会



●土淵児童センター

所在地	盛岡市上厨川字下川原72番地2
開所日	平成26年9月1日
運営形態	児童健全混合型
	平日:午前9時~午後7時 土曜/長期休暇:午前8時~午後7時
定員/登録数	なし / 約130名
利用概況	平日:70名/日 長期休暇:70名/日 土曜日10名
職員構成	館長1名、館長補佐1名、児童厚生員3名(放課後含む)、他

千葉与志子館長よりひと言

利用児童には共働き家庭の子どもも多く、少しでも保護者の皆様のお力添えができればと考えております。
一日あたりの利用人数も多く、また、学校とは違った姿を見せてくれる子どももいるので、怪我や事故が無いように子どもたちの活動を受け止め、見守るだけで精一杯ですが、地域の皆様に支えられながら、センターの運営をしっかりと軌道に乗せることができるよう、職員一同努めて参りたいと思います。
今後とも、よろしくお願いいたします。

放課後児童クラブへの移行等により県内の児童館数は減少傾向にあります。同センターは、昨年度に盛岡市土淵地区に新設され、本年度より当会に入会いただきました。
同地区の土淵小学校・土淵中学校は、近隣地区の住宅開発が進み児童数が増加したことなどから、この4月より、施設体型としては県内初の小中一貫校になることと、小・中学校に近接する同センターの地域における役割への期待も大きいと思われまます。

全国の動向

児童館の取組に大きな期待

全国児童福祉主管課長会議

平成28年2月23日に「全国児童福祉主管課長会議」が開催され、総務課少子化総合対策室より児童館についての説明がありました。
資料の中には「子どもの健全育成を図る地域の中核的な活動拠点である児童館の取組は、まさにこの理念を具現化していく場そのものであり、子ども・子育て支援新制度と相まって地域を支えていく社会資源として、大きな期待が寄せられている」と明記されています。
また、野村室長からは「児童館は、子どもが安心して子ども同士触れ合える地域の安全な居場所です。放課後児童クラブの4年生の待機児童が増えているが、児童館が放課後の受け皿になることが考えられます。児童館の活用を勘案いただきたい」とコメントがあったとのこと。
詳細については、児童健全育成推進財団が運営するホームページ「トドモネクス」に掲載されていますのでご覧ください。

http://kodomo-next.jp/1602/23/syukan03_jidoukan.pdf

いわての仲間とつながろう! ~児童館・児童クラブモバイルサイト~

当会では、平成21年度に全国大会が当県で開催された際に、情報発信の場として活用したサイトを継続して運用しています。
各館での行事や普段の様子など、お気軽に発信してください。当会事務局まで情報をお寄せいただければ、こちらで掲載させていただくことも可能です。
いわて子どもあそび隊情報も随時掲載していますので、是非一度ご覧ください!

パソコンからもご覧になれます。
<http://iwatejido.jugem.jp/>

ブログはこちらから
スマートフォン、タブレットでQRコードをスキャン



いわて 子どもあそび隊 活動報告

今年度も 沿岸部の子どもたちと たくさん遊んできました!



あそびにコンビニin山田町



田老・田代児童館合同夏祭り会



宮古市社協わくわくまつり



宮古市 花輪学童の家

《平成27年度活動報告》

- 訪問活動24回(内、あそびにコンビニ10回)
- おうえん隊(あそびのキット作り)2回
- あそびのキット発送2件
- その他/説明会、さっぽろ青少年女性活動協会との意見交換会

平成28年度も活動を継続します!! ~活動メンバー募集中!~

来年度も、現地の要望を受けてあそびのプログラムの提供などを行う訪問活動、おうえん隊等、関係団体・機関との情報交換を図りながら活動していく予定です!

活動に興味のある方は、是非事務局までご連絡ください!!

活動の様子は、ブログ(「いわて子どもあそび隊で検索→児童館・児童クラブ関係者モバイルサイト」)でもご覧いただけます!

お問い合わせ先

岩手県社会福祉協議会福祉経営支援部
担当:岩館・加藤
TEL:019-601-7024
FAX:019-637-4255



あそびのキットも提供いただきました!

さっぽろ青少年女性活動協会被災地支援活動チーム来県
今年度も2チームにて2週間にわたり、沿岸部の児童館等にてご支援いただきました。本当にありがとうございます!



表現活動



個別援助活動



ゲーム・運動遊び



配慮を要する児童の対応

当協議会では、平成24年度から、3年以内で認定12科目が履修できるよう計画的に研修会を実施しており、今年度からは新たな3年計画に基づき、4回の研修会にて5科目を実施しました。理論科目では、今年度より科目名が変更された「配慮を要する児童への対応(旧 児童福祉援助技術総論)」を含む、「児童健全育成論」、「個別援助活動」の3科目を実施し、特に、個別援助活動

については、定員80名に対し130名を超える申込みをいただいたため、急遽、会場を変更し対応しています。実技科目では、「このペアでの講師はかなり貴重!」「県外だけでも参加したかった!」等インターネット上でも話題を呼んでいる「平山ラーメンちゃん」と安部「ロケ君」による「表現活動」と、「運動を通して生きる力を育てる」を活動テーマに盛岡市内を中心に活躍している特定非営利活動法人3D SPORTS 千葉健志氏による「ゲーム・運動遊び」を実施しました。同日に開催したため、「じゃんけんを取り入れた遊びでも、表現活動と捉えるか、運動と捉えるかにより成果が変わってくる」と感じることもできました。

県内児童健全育成関係者の スキルアップを目指して

児童厚生二級認定5科目の研修会を開催

平成28・29年度の 認定科目研修計画

平成28・29年度における当協議会での児童厚生二級認定科目の研修実施予定は左表のとおりです。

資格取得を目的とした受講は勿論のこと、知識・技術のスキルアップを目的とした受講についても是非ご検討ください。

なお、資格取得に係る科目の読み替えや資格の取得方法等については、「(財)児童健全育成推進財団までお問い合わせください。

H28年度	H29年度
児童館論	安全指導・安全管理
放課後児童クラブ論	児童の発達理論
配慮を要する児童への対応	地域福祉活動
集団援助活動	ゲーム・運動あそび
ゲーム・運動あそび	表現活動
表現活動	救急法